

販路開拓へ連携

浜松で農商工
フォーラム

浜松地域などの農林水産業関係者や商工業団体などによる「農商工連携

フォーラム in 浜松」(同

実行委主催)が16日、浜

松市中区で開かれた。3

回目の今年は「売れる商

品って何? 新商品・新

サービスの発見」をテー

マに講演会や意見交換な

どを繰り広げ、販路開拓

や営業戦略などについて

認識を深めた。

基調講演の講師は岡山

市でブドウや桃のネット

販売などを手がけ、創業

10年で年商を100倍以

上の1億6千万円に伸ば

した「漂流岡山」の阿部

憲三さん。「人をまねて

『1円でも安く売る』の

は資本力のある人がする

こと。消費者は味だけで

なく、楽しい経験や面白

さも求める」と訴え、1

房1万7千円のブドウ

や、市場から見放された

裂け目のある桃など自ら

が扱う大ヒット商品を挙

げて「地域資源を守るに

はその商品の価値や生産

者の思いなど「ストーリー

」を自ら見いだし『1

円でも高く売ること』だ

と語った。

京丸園(浜松市南区)、

海老仙(同市西区)、コ
スモグリーン庭好(同市
南区)など地元事業者の

実践報告も行われた。試
作品や新製品を紹介する
展示場も設けられ、参加
者同士が積極的に交流し
ながら新たなビジネスマ
ツチングを試みた。



関係者が積極的に意見交換した「農商工
連携フォーラム in 浜松」(浜松市中区)